



府連通信

2026年6月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0012
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

嵐山 日中不再戦、日中友好の

シンボルの碑を訪ねて 女性部

5月24日、第3回「関西ブロック 侵略戦争への反省の思いと平和女性交流会」が京都嵐山で開かれ、大阪・兵庫・京都から男性も含め20名が集いました。

嵐山中之島公園内にある日中不再戦の碑前で、宇野木京都府連会長から碑の建立の経緯やエピソードを聞きました。清水寺の故大西良慶貫主が揮毫された「日中不再戦」の文字は力強く、よかったです。「男性も参加して



浅田 美奈子

を受けた気持ちを表わしたとのこと。口語体で詠まれた自由詩で齋藤先生の中国語での朗読に聴き入りながら当時の周恩来に思いを馳せました。

5月3日の憲法記念日に全国各地で憲法改悪を許さない集会が取り組まれ、大阪でも「輝け憲法！総がかり行動実行委員会」主催の集会が扇町公園集会で4500人が参加して開かれました。

城北支部憲法集会で帰国者支援署名を集める

日中友好協会城北支部は公園内の会場へ向かう広場で「中国帰国者2世の生活支援を求める請願署名」に支部の旗を掲げ8名が参加し奮闘、70筆を集めました。春名 肇さんは「憲法9条を護ろう、日中不再戦！」の手製のゼッケンを前後に掲げ集会に向かう人たちに気軽に声をかけ、署名の意義を訴え大奮闘。森脇篤子事務局長も集会参加者に訴え

花のきりえ展に30点の作品展示

そろそろ今年の梅雨到来かと思うような5月26日、全大阪きりえ連絡会主催の2026「花のきりえ展」が大阪市長居公園内「花と緑と自然の情報センター」2階ギャラリーで始まりました。28名30点の作品はカラフルに多様に花々を切り取っています。

アマリリスや紫陽花、時計草、珍しいクマガイソウやわさびの花、ラベンダー、ペチュニア、蓮の花と多彩です。表現方法も細やかな花の表情を描ききろうと、微細にカットするもの、大胆に彩色を押し出すものなど、リアルに美しい花の世界の表現に努めています。植物園を訪れた鑑賞者も、初めてのきりえを目にする人や、知らない花にスマホを向ける人、外国人のお客さんも興味深げに巡回していました。(前田 尋)



きりえ 芍薬 近藤 好幸作

沖縄大会開催

6月6日・7日第75回大会は「台湾有事」で大軍拡の最前線となっている沖縄県那覇市船員会館で開催。大会は会場参加とZOOMミーティングと併用で開催されました。現地参加者を加えて全体169名が集い、大阪からの参加者は7名、オンライン参加は四か所から、発言は2名でした。



定に対する個人的な思い、期待を述べた。大会では平松悦雄さん「カレンダークラブ」の学習会について、の発言と、城北支部の春名肇さん「中国残留邦人帰国者二世の人達と共に」の文書発言です。大会派遣募金には数名の方より2万4千円のご協力をいただきました。引き続きご協力ください。

山本範枝さん「日中友好運動の発展につながる女性の幅広い活躍、大阪府連女性部の活動と関西ブロック女性交流会」高田佳誉子さん「中国百科検定の取り組みを推進していくためにはどうすればよいか。大阪府連の困難を共有し、今後の取り組みをどうすればよいかを考えていきたい。また、百科検

第72回大阪府連大会

7月12日(日)1時半 P L P 会館

大会では不再戦・平和・交流活動、府民の中に広げるための活動、学習活動、仲間づくりと財政活動の取り組み強化などを討議します。

大阪府連会長 山本 恒人



西支部 太極拳講座 骨格の構造を学ぶ

5月31日北スポーツセンターの勘違いを知り、直すことは疲労や肩こりの軽減、けがの防止、心身のリラクセスでより快適で、太極拳学習実践講座を27名が参加して開催されました。講師は恒岡正勝本部指導員が資料を示しながら「人体の骨格の構造や動き(機能)のばされる側を意識して動かして ①丸める・反らす ②縮める・伸ばす ③ひねる・シユワイショウなど腰を中心にした全身運動の運動だと指導されました。パホームンス向上のために①ゆるめる(ファンソン) ②軸(立身中正) ③連動(一動全動)があり、大切な3要素だと指摘されました。

①丸める・反らす ②縮める・伸ばす ③ひねる・シユワイショウなど腰を中心にした全身運動の運動だと指導されました。パホームンス向上のために①ゆるめる(ファンソン) ②軸(立身中正) ③連動(一動全動)があり、大切な3要素だと指摘されました。

長谷川テル顕彰の会 交流会で記念講演

第3回「長谷川テル訪問記念 子氏（放送大学奈良学習センターの碑）碑前祭が4月19日、奈良市般若寺で77名が集い開催されました。（前号の続報です）

高師の日々」で講演されました。野村鮎子（のむらあゆこ）先生のプロフィールは、1959年熊本県生まれ。立命館大学文学博士。奈良女子大学名誉教授。2025年4月より放送大学奈良学習センター所長・特任教授。専門は中国古典文学・中国女性史。そのほか、女性の教育史にも関心をもっておられます。

「日中不再戦 谷川テル顕彰の旅」には27名が参加、中国のエスペランティストらとの交流が深まりました。

記念講演は講師野村鮎子氏



写真は来賓挨拶 坂口紀代美さん

西支部 カレンダー学習会に参加して

感想を紹介しします。

「3月20日のカレンダー学習会、回を重ねて参加する毎に、中国の主要な都市がはつきりと解り、頭の中にも浮んでくるようになり百科試験に役立ちます。



学習会は平和も教えてくれますね。前回の映画も色々な事を教えてくれました。感謝です(きらきら) (M)

中国世界遺産の神秘的な数々の湖や柱林の美しい風景に見惚れました。講師の方の訪問された少林寺のお墓も始めて拝見し歴史をお聞きしました。行かれた経験に勝るものはありません。それにしてもどうして昔の方はこんな広い国を理由もなくせめたのでしょうか、学べば学ぼうと思えます。

今世界で起こっている争いは一緒ではないでしょうか、カレンダー学習会を繋々と眺めています。」 (村上 哲) (前号の続報です)

西支部 京うちわ きりえ教室

6月14日(日) 午後から随時参加を 1200円

材料代を含む

第19回中国百科検定

7月4日(土) 3時から

大阪国労会館

試験科目

初級、3級、2級

申込締め切り6月15日

大阪府連事務局まで

堺平和のための 戦争展

サンスクエア堺

7月18日(土)11時から

7月19日(日)10時から

女性部学習会

7月19日(日) 1時半

短編小説で読む

中国女性作家

府連事務所205号室

戦争はいやや

西区平和展

8月2日(日)

西区民センター

日中友好を願う

紫金草コンサート

9月13日(日) 1時30分

守口市エナジーホール

入場券は府連事務局へ

入場券 1500円

中国の星物語 10回シリーズ

第2回 古代中国の天文学

北極星を背にして(天子南面す) 子南面す) 人々を統治するのです。

式は夏至と冬至に行なわれます。夏至には地に感謝し、雨乞いと豊作を祈ります(祭地)。冬至には天に感謝し、一陽来復を祈ります(祭天)。この2つの儀式を行う場所が天壇と地壇です。中国では、天文(宇宙の現象を観測する)と暦法(観測を社会にあてはめる)は天と人を結ぶ学問であり、歴代の正史には「天文志」と「暦志」が設けられています。(高田 佳誉子)

「宇宙」という語は戦国時代(紀元前5〜3世紀)に登場しています。「宇」は無限の空間、「宙」は無限の時間を表します。えられていました。中国の星座は形ではなく、北極星からの距離に意味がありました。

北極星からの角度や距離で星の位置をとらえ、夜間の時刻を知るために星図を作りました。

漢代初期には、天は球形をしており天の北極と南極を結ぶ線を軸として回転している、と理解していました。

明時代に建造された紫禁城は、子午線に沿って真っすぐ天の北極に向かう造りになっています。中国人は天の北極の領域に天の朝廷があると考えました。地上の皇帝は天帝の代弁者であり、

万物の調和と作用の媒体として働くのが「気(すべての活動のおおもと)」です。夏至は陽の気が極まる日であり、冬至は陰の気が極まる日です。そのため皇帝にとって非常に重要な儀式を行いました。



古代中国の渾天儀(こんてんぎ)

女性部学習会 奥の深い中国古典編

「西遊記」「金瓶梅」「紅樓夢」

5月17日、女性部学習会は「西遊記」「金瓶梅」「聊齋志異」「紅樓夢」「儒林外史」を13名が集い学びました。

だれもがよく知っている「西遊記」が誕生するまでに、唐の実話から宋の説話、元の雜劇、明の長編小説を経て実に1000年近い時間がかかったことを知り驚きました。

講師は高田佳誉子先生。

参加者の感想を紹介します。

* 日本では子どもにも人気の「西遊記」だが人間の欲望なども描いた大人の読み物であっ



ス、フランスなどの文学は紹介される事も多く身近だ。しかし世界の文学は偏っているものだと思う。本来大人向けの「西遊記」がどのあたりから子どもへの文学が生まれていくのか、まだまだ児童文学の歴史は短いようだ。

* 初参加でしたが楽しく学習できました。次回の女流作家も楽しみです。* 高田先生の朗読は素晴らしかったです。次回は7月19日(日) 1時半

から中国の女性作家の登場です。現代中国の社会と女性の生き方を読みましょう。日本語訳です。どなたでもご参加いただけます。お待ちしております。(女性部)

悩み、欲望、本質は変わらないというところが改めてよくわかった。中国の物語を知れば、現代の日本の民衆も中国をもっと身近に感じるようになるかもしれません。* アメリカ、イギリ

お待ちしています。(女性部)